

平成 20 年 9 月 18 日

各 位

上場会社名 スリープログループ株式会社
(コード番号 2375 : 東証マザーズ)
本社所在地 東京都新宿区西新宿七丁目 21 番 3 号
代表者 代表取締役 高野 研
問合せ先 執行役員社長室長 佐々木 隆宏
電話番号 03-6832-3260 (代表)

上場会社名 モジュール株式会社
(コード番号 3043 : 大証ヘラクレス)
本社所在地 東京都港区赤坂二丁目 10 番 9 号
代表者 代表取締役 松村 明
問合せ先 ストラテジック・プランニング・サービス
マネージャー 本間 浩一
電話番号 (03) 5575-5721 (代表)
(URL <http://www.modulat.com/>)

経営統合に向けた協議開始に関するお知らせ

モジュール株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：松村明、大証ヘラクレス：3043、「モジュール」）と、スリープログループ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高野研、東証マザーズ：2375、「スリープログループ」）とは、本日開催の両社それぞれの取締役会において、両社の経営統合に向けた協議を開始することを決定し、本日付で「経営統合に向けた協議開始に関する基本合意書」を締結致しましたのでお知らせいたします。

1. 経営統合の目的・概要

IT 業界を取り巻くビジネス環境は、技術革新や設備投資が一定の水準に達したことにより安定成長期に入ったと認識しています。IT 投資への拡大・発展スピードは緩やかなものになると考えられますが、一方では企業内に整備された IT 資源の活用技術が、業務の効率化や収益の先鋭化に大きな差をもたらす局面の到来を告げます。つまり IT 活用の経営貢献度はより重要度を増し、革新的な技術よりも安定的な技術への投資効果を優先するという、質的な変化を企業にもたらすと予測しております。

モジュールは顧客企業に、多様な IT 製品・汎用サービスの中から最も効率的なサービスを選別し組み合わせ、維持管理（資源管理・予防保守・障害対応・操作支援等）などの利用・活用技術に特化した稀有な競争力を保有する企業です。「ITAS（アイタス）」というサービスブランドでワンストップかつ継続的に提供しているアウトソースサービスは、企業経営の IT 活用の戦略性を強靱にする事業形態として極めて高い評価を得ています。

一方、スリープログループは「市場創造サポーター」を標榜し、IT をはじめとするさまざまな製品やサー

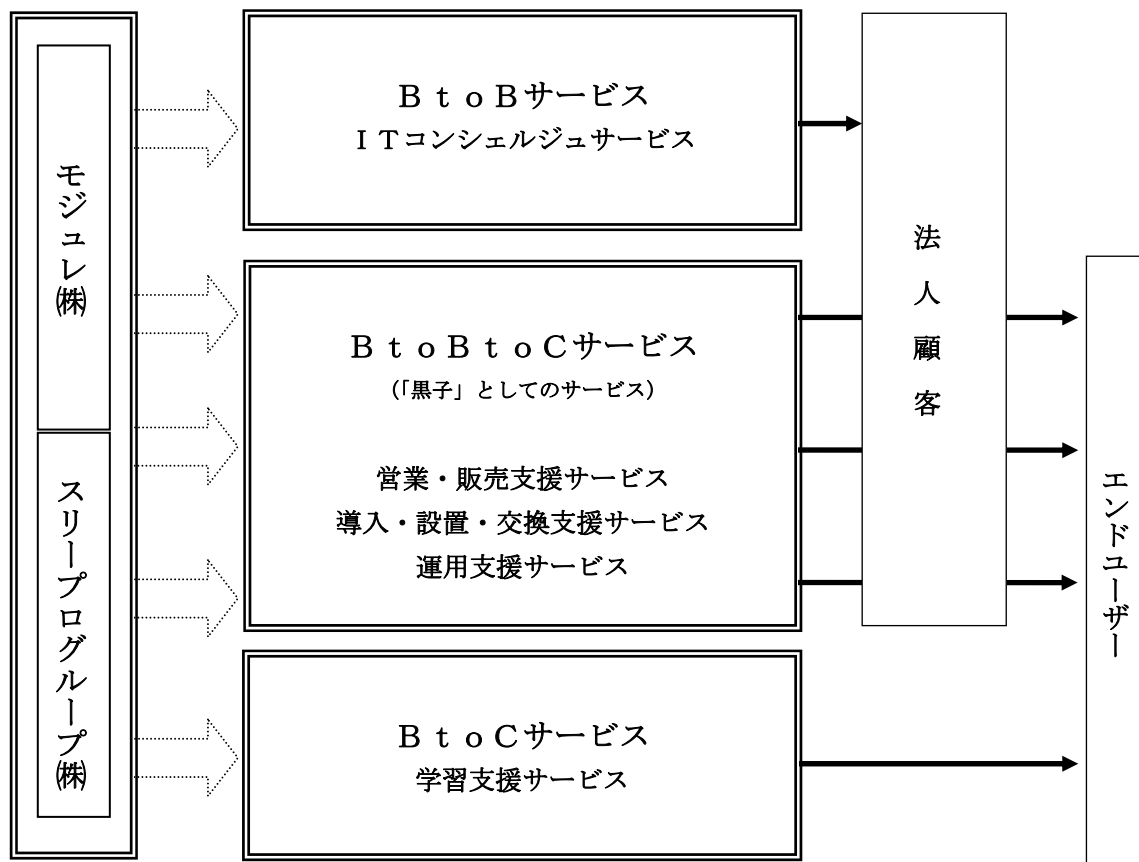
ビスに対し「営業・販売支援」、「導入・設置・交換支援」、「運用支援」、「学習支援」という4つのビジネスラインで網羅し、法人顧客と個人顧客に対して最適な戦略的で有機的なサービス構成をもつ事業形態を組成し、圧倒的な支援サービスを全国で展開しています。

一般の経営統合を検討する議論の中で、わが国の企業におけるIT基盤の整備状況、景気減速局面に伴う経営環境の変化、IT投資における質への移行の潮流、そして大局的に今後のビジネスの趨勢を示唆する先見性を重視しました。その結果、激化する競争の中で、これからの流れに乗り、勝ち抜くためには両社の強みを活かし、一つのグループとなる事が、力強い未来を描いていく最良の選択という結論に至りました。

経営哲学、事業戦略はもとより、上場企業としての社会的責任に対する理念、そして社風・企業文化においても強く共鳴し、統合による相乗効果は企業体としての価値を劇的に向上させ、株主価値も飛躍的に高めていくという確信しております。

モジュールの「企業向けITコンシェルジュサービス」と、スリープログループの「市場創造サポーター」としてのIT向けをはじめとする様々な支援サービス、両社固有の価値の掛け算によって生まれる新しい企業グループは、卓越したサービスを開発し、提供していくことで企業価値を高め、お客さま、お取引先、株主、従業員、地域社会を含むすべてのステークホルダーに報い、社会に対し更なる貢献をしていけるものと考えております。

■ 経営統合後の新グループのビジネスイメージ



2. 経営統合に向けた協議開始に関する基本合意書の内容

モジュールおよびスリープログループは、経営統合に向けた協議を開始することについての基本合意を行いました。

経営統合に向けた協議の具体的な内容は、スリープログループがモジュールの株式の全部を取得することを目指し、統合後のグループ運営においては、モジュールがBtoBサービスを、スリープログループに現在ある子会社群がBtoBtoCサービス並びにBtoCサービスを提供し、スリープログループが持株会社として上場を維持し、「モジュール・スリープログループ株式会社」に社名変更する事で、両社が相乗効果を伴って事業の拡大を図る、ということを前提としております。

その時期や方法、条件、統合後の運営形態等については、今後両社で慎重に検討した上、決定次第お知らせ致します。

3. 経営統合の実施の可否、および時期・方法等

経営統合の実施の可否、および時期・具体的な方法につきましては現段階では決定しておりませんが、スリープログループとモジュールの両社で慎重に検討した上、決定次第お知らせ致します。

4. 両社の概要

【モジュール】

- | | |
|------------|--|
| (1) 名称 | モジュール株式会社 (大証ヘラクレス : 3043) |
| (2) URL | http://www.modulat.com/ |
| (3) 主な事業内容 | PC/PC サーバー分野のコンピュータシステムにおける IT サービス全般
技術/IT サービスの企画・開発・調達・構築・教育・保守・運用及び
そのサポート |
| (4) 設立年月 | 1999年11月 |
| (5) 本店所在地 | 東京都港区赤坂二丁目10番9号 |
| (6) 代表者 | 松村 明 |
| (7) 資本金 | 254,219千円 |

【スリープログループ】

- | | |
|------------|---|
| (1) 名称 | スリープログループ株式会社 (東証マザーズ : 2375) |
| (2) URL | http://www.threepro.co.jp/ |
| (3) 主な事業内容 | IT 支援サービス事業 |
| (4) 設立年月 | 1977年1月 (創業年月 : 1996年4月) |
| (5) 本店所在地 | 東京都新宿区西新宿七丁目21番3号 |
| (6) 代表者 | 高野 研 |
| (7) 資本金 | 1,002,422千円 |

以上